

【2021年1月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報 1月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、先月1月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

新型コロナウイルスについて

各国・地域における新型コロナウイルスの感染状況

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/country_count.html

各国・地域における新型コロナウイルス感染症に係る入国制限措置と入国後の行動制限措置に関する状況

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

コスタリカにおいて風評被害を受けた場合、または被害を受けた邦人の情報がある場合には、在コスタリカ大使館までご連絡をいただきますようよろしくお願いいたします。

●サンホセ県

「26歳の男性、銃で撃たれてけが」(銃撃事件)

1月9日午後10時、デサンパルドス市の道路で、走行中の車から無差別に発砲があり、26歳の男性が銃弾に当たってけがをした。

「トラックから312キロのコカインを押収」(麻薬事件)

1月16日午前5時前、ペレスセレドン市で、走行中のトラックから312キロのコカインが発見された。トラックには護衛として2台の乗用車が付いていた。匿名の通報があったため、司法警察は公安警察に検問を実施するよう依頼し、一行を停車させた。トラック運転者1名と乗用車2台に乗っていた7名の計8名が逮捕された。また、AK47等の銃器9丁も押収された。

「男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月19日未明、ティバス市の道路で、男性が銃で撃たれて殺された。被害者は強盗罪で服役した過去があり、2008年には銃で撃たれてけがをしている。

「2人を誘拐した容疑で6人が逮捕される」(誘拐事件)

1月21日午後、1月上旬から誘拐され身柄を拘束されていた2人が司法警察に救出され、容疑者6人が逮捕された。ゴイコエチエア市で救出された2人は、計17日間誘拐されていたことが判明した。2人は1月4日にプンタレナス県コレドーレス市の道路で身柄を拘束され、数時間後に家族に身代金の要求があったという。警察は人質が拘束されていると見られる住宅4軒の家宅捜索をしようとしたが、その内の1軒から車が出てきたため、車を停車しところ中から人質の2人が発見された。同乗していた3人は容疑者として逮捕された。またその後の家宅捜索で、プンタレナス県ゴルフート市の住宅内にいた3人も容疑者として逮捕された。被害者の2人は軽傷を負っていたため、病院に連れていかれたが入院には至らなかった。

「24歳の女性、遺体で発見」(殺人事件)

1月26日、サンホセ市の住宅で、家主が家に戻ったところ、家のソファで24歳の女性の遺体を発見した。女性は殴られた跡が見られた。被害者はこの家の住人ではなく、25日に何者かと一緒にこの家に宿泊した模様。27日には、被害者と付き合っていた27歳の男性が容疑者として逮捕された。

「36歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月29日夜、デサンパルドス市で、車に乗った複数の犯人が道路にいた36歳の男性を銃で撃って殺害した後逃走した。被害者は強盗の罪で服役した過去がある。

●リモン県

「バナナ農園からATMが盗まれる」(強盗事件)

1月8日午前2時、シキーレス市のバナナ農園で、農園内にあるATMが盗まれた。ATMにどれだけの現金が入っていたかは不明。犯人は少なくとも5人で、農園の警備員2人を縛り付け、壁を壊して中に入り、ATMを車に乗せて逃走した。犯行に使われた車は、犯行現場から700mの場所で焼かれているのが発見された。現在のところ犯人の行方は分かっていない。

「27歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月7日午後8時半、ポコシ市の住宅の前で、27歳の男性と22歳の女性が話をしていたところ、歩いて近づいてきた男がいきなり発砲して逃走した。被害者の男性は死亡、女性はけがをした。

「34歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月9日夜、シキーレス市の食堂で、複数の男が食事の中の34歳の男性を銃で撃って逃走した。被害者は死亡。

「コンテナから110キロのコカインを発見」(麻薬事件)

リモン市にあるAPMターミナル港で、スペインに向かう予定だったパイナップルジュースが入ったコンテナから、計110キロのコカインが発見された。現在のところ逮捕者は出ていない。

「24歳の男子、遺体で発見」(殺人事件)

1月24日朝、リモン市のバナノ川に、24歳の男性の遺体が浮いているのを地元の漁師が発見した。被害者は下着姿で手足を縛れており、刃物で切られた跡が見られたという。

「グアシモ市のパーティーで1人死亡」(殺人事件)

1月24日午前3時20分、グアシモ市の私有地で、不法に営業しているバーでパーティーが行われていたところ、けんかが起き、38歳の男性が銃で撃たれて殺された。他にも2人が銃弾を受けてけがをした。

「3人の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月27日午後12時過ぎ、リモン市の住宅前にいた男性3人(24、26、35歳)が、車から降りた男2人に銃で撃たれて殺された。警察は、麻薬密売組織の縄張り争いが原因の犯行と見ている。

「47歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月31日夜、シキーレス市のバナナ農園で、47歳の男性が自転車で移動中、銃で撃たれて殺され

た。

●プンタレナス県

「32歳の男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

1月1日午前2時、プンタレナス市の道路で、32歳の男性が刃物で刺されて殺された。原因はけんかで見られている。

「53歳の男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

1月1日午前3時、プンタレナス市で53歳の男性が自転車に乗っていたところ、刃物で刺されて殺された。自転車盗難目的の犯行と見られている。

「43歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月8日午後5時、コレドーレス市で、運動するために自宅を出た43歳の男性が、バイクに乗った男2人に銃で撃たれて殺された。

「太平洋沖で893キログラムのコカインを押収」(麻薬事件)

1月10日、太平洋沖を航行中のボートから、893キログラムのコカインが発見された。コカインは押収され、乗組員の4人は逮捕された。

「車内から男女の遺体を発見」(殺人事件)

1月23日午前10時、ガラビト市で、発砲事件の通報を受けた警察が駆け付けたところ、道路に停車していた車から、男女の遺体が発見された。銃弾の跡から、男性が女性を殺した後に自殺した可能性もあるという。

「ボートから約1トンの麻薬を押収」(麻薬事件)

1月22日午後から23日にかけて、沿岸警備隊の追跡を受け、オサ市の海岸に乗り上げたボートから、約1トンの麻薬が押収された。乗っていた男6人(コスタリカ人5人、コロンビア人1人)は逃走したが間もなく逮捕された。逮捕されたコスタリカ人5人のうち、4人には前科があった。押収された麻薬は、マリファナが949キログラム、コカインが3キログラムだった。

「35歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月24日未明、プンタレナス市の道路で、35歳の男性が、自転車に乗った男2人に銃で撃たれて殺された。

「34歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月23日午前6時に、エスパルサ市で、34歳の男性が、銃で撃たれ殺害されているのが発見された。その4時間後には、ガラビト市で車内から男女が遺体で発見されたが、その車はエスパルサ市で遺体で発見された男性のものだった。

司法警察によると、ガラビト市で遺体で発見された男性(36歳)は、サンホセ県サンタアナ市の被害者女性宅付近まで車で行き、女性と殺害された34歳の男性を待ち伏せしていた。その後、2人が出てきたところを銃で脅し、3人で被害者男性の車でエスパルサ市まで行き、男性を殺害。後に女性と2人でガラビト市まで行き、女性を銃で撃った後、自殺したと見られている。

被害者女性は男性2人と知り合いだったが、男性同士が顔見知りだったかどうかは不明。

「51歳の父親、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

1月30日午後2時15分、ブントレナス市の住宅で、51歳の父親と28歳の息子が、麻薬が原因のけんかになった。息子は父親を刃物で刺し、父親は死亡。息子もけがをしたが命に別状はない。

「57歳の男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

1月31日未明、ブエノスアイレス市で、32歳の女性と57歳の男性が誕生パーティーに行った後、女性の自宅に戻ったところ、女性の元恋人である47歳の男に刃物で刺され、男性は死亡、女性はけがをした。犯人は元恋人女性宅に不法侵入して待ち伏せしており、2月1日に逮捕された。

●エレディア県

「女性警官、銃で撃たれて重体」(銃撃事件)

1月9日午後3時半、フローレス市で、DVの通報を受け、警官3名が駆け付けた。加害者の男性は警官の姿を見ると、さらに暴力的になり、警官から銃を奪って家の中に立てこもった。その後、女性警官の頭に向かって発砲した。撃たれた警官は重体。犯人は逮捕された。

「19歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月12日夜、サラピキ市で、車から犯人2人が降り、住宅の前にいた19歳の男性を射殺した。犯人は住宅にも発砲し、家の中にいた30歳の男性も銃弾を受けてけがをした。

「53歳の男性、刃物で刺されて死亡」(強盗殺人事件)

1月20日、サントドミンゴ市の自宅で、コスタリカに帰化した53歳のイラン人男性が遺体で発見された。被害者は刃物で数カ所刺されており、家の中が荒らされていることから、強盗殺人として捜査が進められている。被害者は犯人に抵抗したとみられ、胸部と首に刃物で切られた跡があった。また、被害があった場所は高級住宅街であり、警備もしっかりしている地域であった

「28歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月22日午後9時半、フローレス市で、28歳の男性が銃で10発撃たれて殺された。被害者は自宅にいたが、電話で呼び出されて家の外に出たところを銃で撃たれたという。

「30代前半の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月24日午後2時、フローレス市のバーの前で、30代前半の男性が銃で撃たれて殺された。バーの前で起きたけんかが原因で殺されたものと見られている。

●カルタゴ県

「33歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月31日夜、オレアムノ市で、社会保険公庫に勤務している33歳の男性が、銃で撃たれて殺された。目撃者はいない。

●アラフエラ県

「27歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月8日午後12時半過ぎ、アラフエラ市の理容店に男2人が来て、客として店内にいた27歳のコロンビア人男性を射殺し逃走した。

「女性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

1月7日午後8時15分、サンカルロス市の道路にいた男女が、犯人3人に銃で撃たれた。女性は死亡、男性は重体。

「麻薬密輸グループのリーダー、遺体で発見」(殺人事件)

1月13日夜、サンカルロス市の道路で、41歳の男性が遺体で発見された。被害者は手足が縛られており、拷問された跡が見られた。また、遺体の一部は焼かれており、頭部に2カ所銃弾の跡が見られた。被害者は麻薬密輸グループのリーダーで、昨年5月に逮捕されたが、仮釈放されていた。

「21歳の女性、ホテルで殺害」(殺人事件)

1月13日に自宅を出てから行方不明になっていた21歳の女性が、1月22日にサンマテオ市の農場で遺体で発見された。13日に被害者の女性と一緒にいた24歳の男が逮捕された。容疑者は、アラフエラ市のホテルで女性を殺した後、遺体をサンマテオ市まで運んで遺棄したと見られている。

「警察、住宅から武器や現金を押収」(銃撃事件)

1月30日、サンカルロス市で、武装した男たちが敷地内で発砲しているとの通報を受け、警察が現場に駆け付けた。敷地内には3人の男がおり、2人は逃走したが、1人は逮捕された。住宅からは、拳銃9丁、銃弾、現金（1,700ドル、25.5万コロン）が押収された。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL : (506) 2232-1255
FAX : (506) 2231-3140
E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または ysuhiro.saito@mofa.go.jp (齋藤) まで